原 料 価 格 ・ 単 位 料 金 調 整 額 の お 知 ら せ

《 2026年1月検針分 に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、 2026 年 1 月 検 針 分 に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、2025年12月検針分 に対し、 1.09 円 / ㎥ の 減 額 となります。

（基準単位料金に対し、0.27 円 / ㎥ の 増 額 となります。）

● 2025年8月から2025年10月まで の原料価格

1トンあたりＬＮＧ平均価格 82,880 円 （参考－基準となるＬＮＧ平均価格 81,080 円）

1トンあたりプロパン平均価格 77,640 円 （参考－基準となるプロパン平均価格 92,210 円）

※ 2025年8月から2025年10月まで の貿易統計実績によります。

● 2026 年 1 月 検 針 分 適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

82,880 円 （トンあたりＬＮＧ平均価格） × 0.9166

＋ 77,640 円 （トンあたりプロパン平均価格） × 0.0903

＝ 82,980 円 （10円未満四捨五入）

◆ 平均原料価格

1トンあたり 82,980 円 【 基準平均原料価格： 82,640 円】

● 原料価格変動額

82,980 円 － 82,640 円 ＝ 300 円 （100円未満切り捨て）

● 2026 年 1 月 検 針 分 の基準単位料金に対する調整額

0.083 ×（ 300 円 ÷ 100 ）×（ 1＋消費税率 ）＝ 0.27 円/㎥

(小数第3位以下切り捨て)

● 2025年12月検針分 の調整額に対する差額

（ 1 月 検 針 分 調整額 ） 0.27 円/㎥ － （ 12月検針分 調整額 ） 1.36 円/㎥

＝ **-1.09 円/㎥**